

## 活動報告

開催日	報告内容
2021年 6月5日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 吉田 広志（北海道大学大学院法学研究科教授） 「パブリック・ドメイン保護要件としての新規性の再構成－内在的同一を否定して新規性を認めた裁判例を端緒として－」 ※詳細については、本誌第61号掲載の論文を参照されたい。
2021年 6月19日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 叶 鵬（東京大学大学院法学政治学研究科博士課程） 「事業の内容が定まっていないことを理由に事業の準備を否定した事例（知財高判令和3年2月17日令和2年（ネ）10038号〔空調服〕）」 ※詳細については、本誌本号掲載の評釈を参照されたい。
2021年 7月24日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 山田 亮（東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻修了） 「タコの形状を模した外観を有する滑り台の著作物性を否定した事例－タコの滑り台事件判決－」 ※詳細については、本誌第63号掲載予定の評釈を参照されたい。
2021年 7月29日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 岡田 羊祐（一橋大学大学院経済学研究科教授） 「標準必須特許の権利行使とホールドアップ：経済学の視点から見たFRAND条件の意義と課題」 鈴木 将文（名古屋大学大学院法学研究科教授） 「標準必須特許を巡る現下の問題」
2021年 8月1日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 中山 一郎（北海道大学大学院法学研究科教授、同大学情報法政策学研究センター長） 「職務発明制度とイノベーション：基本的構造の頑健性と合理性」
2021年 8月3日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 劉 楊（東京大学大学院法学政治学研究科修士課程） 「音楽教室における楽曲の使用による著作権侵害の成否－ヤマハ音楽教室事件（知財高判令和3年3月18日令和2年（ネ）10022号）」 ※詳細については、本誌本号掲載の評釈を参照されたい。

<p>2021年 8月23日</p>	<p>パブリック・ドメイン研究会（オンライン）          小野田志穂（東京大学大学院法学政治学研究科特任助教）          「事業者の創業年に係る表示と景表法—不正競争防止法に係るハッ橋事件を題材として—」          ※詳細については、本誌第63号掲載予定の論文を参照されたい。          田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授・北海道大学名誉教授）          「客観的な裏付けのない伝承に由来する創業年の表示につき不正競争防止法上の品質誤認行為該当性を否定した事例—ハッ橋事件」          ※詳細については、本誌本号掲載の論文を参照されたい。</p>
------------------------	---